

YICだよ!!

2020年
4月号

公益財団法人 八尾市国際交流センター(YIC) ボランティア活動情報誌

みなさん お元気ですか? 新型コロナウイルスのニュースばかりでいやですね。YIC事務所を閉めて約1カ月になります。ボランティアやみなさんとも会えなくて、とても寂しいです。トンネルの向こうには、明るい光がのぞいています。トンネルを出て、またみなさんと一緒に活動し、有意義な時間を共有できることを楽しみにしています。 YICスタッフ一同

案内

八尾市国際交流センター設立 30周年記念

1990年8月に財団法人八尾市国際交流センターが設立され、2012年には公益財団法人へと移行し、事業も拡大してきました。また、公民が一体となり、外国人住民支援や国際教育の促進についての活動など多文化共生社会に向けたプログラムを展開してきました。本当に多くのボランティアとともに歩んできたYICは、今年30年を迎えます。これまでの月日の中には、うれしかったこと、悲しかったこと、楽しかったこと、辛かったことなど、いろいろと思い出され、振り返りながらも、今後のYICの展望について追求し、みなさんに愛され頼りにされるYICを目指したいと思います。そこで、設立30年を祝して以下の記念事業を企画しています。みなさん、ぜひご期待ください♡

☆設立30周年記念式典&公演 (2020年8月30日予定)



公演では、YICメンバーである外国人住民が経験した日本でのエピソードを基に、劇団員(劇団往來所属)と一緒にYICの足跡を紹介し、多文化共生社会の実現に向けてのメッセージとして、YICの展望を提言します。



劇団往來 1984年アポロホールにて旗揚げ。「演劇はカーニバルだ!! 芸術は場数だ!!」を合言葉にあらゆるジャンルの演劇を制作・上演している劇団にこの度、YIC30周年記念公演の脚本を依頼しました。数々のNHK連続テレビ小説に出演している要冷蔵座長を含む、劇団員とともに公演を行います。



☆日本語学習テキスト作製 (2021年3月発行予定)

八尾の地域に根ざした、日本語交流で使用できる役に立つテキストをボランティアと共に作ります。

案内

OSAKA IN THE WORLD 実行委員会

マダガスカル共和国に決定!

YICが企画しているOSAKA IN THE WORLD実行委員会では、今年度はマダガスカル共和国より、秋頃に民族音楽・舞踊団を受け入れ、文化交流を推進していきます。今回は、地域コミュニティで結成された団体に、12民族の音楽と舞踊を披露するとの情報が入っています。YICも交流プログラムを企画しますので、楽しみにお待ちください。マダガスカル文化を知るチャンスをお見逃しなく!!



マダガスカル共和国は、アフリカ大陸の南東、西インド洋にある世界第4位の面積をもつ島、マダガスカル島および周辺の島々からなる島国です。

★ **書名** ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー
 ★ **著者** ブレイディ みかこ ★ **出版社** 新潮社 ★ **発行** 2019年6月
 ★ **内容** 大人の凝り固まった常識を、子どもたちは軽く飛び越えていく。人種も貧富も混じり合った世界の縮図のような「元・底辺中学校」での日常。思春期真っ只中の息子と著者が、ともに考え悩み乗り越えていく姿をありのまま描いている。



報告

令和2年度 事業計画・収支予算

令和2年度事業計画

- 1 **人物交流をはじめとする国際交流促進事業**
ボランディアの登録/市民と在任・滞在外国人との交流会
- 2 **海外諸都市との国際親善及び交流事業**
国際親善及び海外文化紹介/八尾市都市間交流事業
- 3 **国際教育を推進する事業**
国際理解セミナー/国際教育プログラム
多言語スピーチコンテスト/ボランディアの育成及び支援
- 4 **在任・滞在外国人等への支援事業**
日本語交流/多言語による生活支援(翻訳・通訳・相談)
外国にルーツをもつ子ども支援「SALA」
八尾市災害時多言語支援センター
30周年記念事業「日本語学習テキストの作成」
- 5 **国際交流団体等への支援事業**
市内国際交流団体等に対する支援及び協力
国際交流イベントへの参加/他団体との連携
- 6 **国際交流に関する情報収集及び広報事業**
広報/情報の収集と提供
- 7 **その他この法人の目的を達成するために必要な事業**
30周年記念事業「設立30周年記念式典」

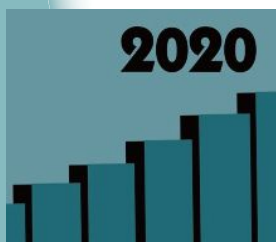


●一般正味財産増減の部

		金額 (単位:円)
経常収益	基本財産運用益	5,060,000
	特定資産運用益	5,000
	事業収益	18,837,000
	受取補助金等	34,876,000
	雑収益	5,000
経常収益計		58,783,000

		金額 (単位:円)
経常費用	事業費	54,025,000
	記念事業費	4,500,000
	管理費	12,143,000
経常費用計		70,668,000
当期経常増減額		△ 11,885,000
一般正味財産期首残高		11,813,000
一般正味財産期末残高		△ 72,000

令和2年3月24日に開催された理事会にて承認されました。



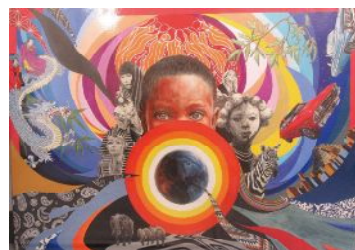
お知らせ 「市民と在任・滞在外国人との交流会」について

毎年、B.B.Q. 交流会と Year-end Party の2回開催してきましたが、今年度の交流会は1回の開催となり、秋から冬頃に予定しています。開催時期が近づきましたら実行委員を募集しますので、楽しい交流会をぜひ一緒に企画しましょう！皆さまのご協力よろしくお祈いします。

他団体

全米青少年美術コンテスト2020 八尾地区「最優秀賞」紹介

アメリカ各都市とその姉妹都市の青少年によって行われる「全米青少年美術コンテスト2020」の八尾地区選考会(主催:八尾市姉妹都市提携協会)に八尾市内の中学生・高校生から25点の応募がありました。テーマは「世界は一つ:多様だけど私たちは一つ」。審査の結果、最優秀賞には以下の作品が選ばれ、全米青少年美術コンテスト(本選)に応募しました。



「豊饒の朝」津田 陽登さん(金光八尾高等学校)

作品について: 21世紀の異なる文化を尊重するという今までにない考えを世界の夜明けというふうにとらえ、暗い歴史から抜け出し、世界が活発に動き始めた様子を表現した。

今年(ことし)のラマダン(イスラムの断食期間)は、4月23日頃から約1ヵ月間です。日の出から日没までの間、イスラム教徒は「断食(サウム)」として、飲食を断つ習慣があります。この期間、断食を行う人がいるため、YIC事務所内での飲食にご配慮ください。



- ★と き: 7月7日(日曜日)
- ★対 象: 日本語を母語としない人
- ★実施レベル: N1~N5
- ★受験料: 5,500円(税込)
- ★受付期間: 3月27日(金曜日)~4月20日(月曜日)
- ★申込み方法: インターネット(<http://info.jees-jlpt.jp/>)
- ★問合せ先: 日本語能力試験受付センター(TEL: 03-6686-2974)
- ★主 催: 公益財団法人日本国際教育支援協会



報告

退任・退職のご挨拶

在任期間中、当センターのスタッフや多くのボランティアの皆様方そして関係機関の方々のご理解とご協力のおかげで、無事務めを果たすことができました。本当にありがとうございました。この4年間で多くのことを学ばせていただきました。まずは、ボランティアの皆さん方と知り合い、親交を深められたこと。これは何よりの宝物です。日本語交流の学習を通して、日本に来て頑張っている外国人の姿を見て、自分自身の生活を見直せたこと。また、センターの様々な事業を通して、多文化共生社会に対する真の意味での理解ができたことなど、大きな財産になったと思っています。最後に、当センターが今後益々発展されることを祈念いたしまして、退任のご挨拶とさせていただきます。
2020年3月31日 事務局長 浦上 弘明



設立当初は国際交流が叫ばれていて、まだ「多文化共生」という言葉すらなかった時代でした。ボランティア、外国人住民や国際交流の経験豊富な先輩スタッフと共に毎日昼夜問わず、国際交流とは?ボランティアとは?YICの役割は?など、話し合っていたのが懐かしいです。事業を展開していく中で、異文化理解から信頼感や連帯感が生まれ、「人と人との交流」を大切にしてきました。たくさんの方とつながり、事業を推進して経験を積んできたことは私の財産であり、全うできたのも理解し協力してくださった皆さまのお蔭だと、感謝しています。これからも、今までの経験を生かして、外国にルーツのある人たちを支援していきます。最後になりましたが、皆さまのご多幸とYIC活動の益々の発展をお祈りいたします。
2020年3月31日 職員 藤戸 里美

Treasure Yic 83th

毎月、YICメンバーを数珠つなぎ形式でインタビュー。先月号の八木 ひろ子さんからのご紹介です!

大久保 レオノラ ヴェラさん
フィリピン共和国・マニラ出身
八尾市在住 YICメンバー歴 約20年



20年以上前にフィリピン文化の踊りを披露するため、ダンサーとして日本に来たレオノラさん。初めて来日した時、関西国際空港連絡橋の美しさに感動し、一気に日本を好きになったと言う。その後、滞在期間が終了して一度フィリピンに帰ったときは、日本を恋しく想い涙を流したそう。日本語は簡単な挨拶のみしか覚えてこなかったのが、コミュニケーションがうまくいかず、そのことが問題だったと来日当初を振り返るレオノラさん。そんな中、道端で出会ったフィリピン人がYICの存在を教えてくれたそうで、それからYICへ来るように。色々なことがあった時々に、ボランティアやスタッフが助けてくれたり、また家に呼んでくれたりと、本当に嬉しくて忘れられない思い出がたくさんあるそう。現在も、毎週YICへ日本語の学習に来ることを楽しみにしているレオノラさん。愛する息子さんとのLINEアプリでのやりとりがもっとスムーズにできればと、漢字の勉強に力を入れていると言う(*^-^*)何か好きなことはありますか?との問いに、写真を撮ることやあべのハルカスなどの高いものが好きと言うレオノラさん。生駒山から見る大阪平野の眺めが好きで、高いビルや飛行機などを見ると“人”が作った物の素晴らしさに感動するんだそう。「いつか3階建ての家で家族と住み、その1階で喫茶店をしたい。いい匂いがする喫茶店の雰囲気が好き。」というレオノラさん。色々なことに感謝や気遣いを忘れず、人懐っこいレオノラさんのお店がオープンする日を、私も楽しみにしています☆

八尾市外国人相談窓口 (YIC内)

八尾市と八尾市の近くに住んでいる外国人が不安や悩みをなくし、安心して生活が送れるように相談を受け付けています。在留資格、仕事、年金、生活など、困っていることがあれば、電話または来所して相談してください。他の言語でも翻訳機を使って対応します。

午前9時から
午後5時まで
※は午後1時から午後5時まで
電話番号
072-924-3337

対応言語	日	月	火	水	木	金	土
英語	○	休み		○	○		休み
中国語	○			○	○		
ベトナム語	○ 第1 第3		○※		○※	○	
タイ語	○						

サークル自主活動

対象：YICメンバー

歌おう♪日本語



歌詞に出てくる言葉の意味を学習した後、歌を覚えてみんなで歌います。いろいろな国の人たちが音楽を通して交流しています。(リーダー：山下 明美)

とき：4月5日、19日(各日曜日) 午後12時15分から午後1時45分まで

ところ：八尾市生涯学習センター(かがやき)・小研修室

参加費：無料 申込み：不要



韓国語サークル ヘバラギ



買い物やレストランでは、どんな言葉が使えるの?韓国語の文字はどんな読み方をするの?韓国語の短いフレーズを使って、YICメンバーと交流してみませんか?(リーダー：竹田 侑加)

とき：4月5日(日曜日) 午後2時から午後3時まで・4月16日(木曜日) 午後7時から午後8時まで

ところ：八尾市生涯学習センター(かがやき)・小研修室

参加費：無料 申込み：不要

休みのお知らせ

YIC

4月29日(水曜日)、5月3日(日曜日)、
5日(火曜日)、6日(水曜日)、7日(木曜日)
※祝日または振替休日

日本語交流

4月29日(水曜日)、5月3日(日曜日)、
5日(火曜日)、6日(水曜日)、7日(木曜日)
※祝日または振替休日

その他のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、YICの休所期間があったため、ボランティア登録の更新期間を4月15日(水曜日)まで延長します。それまでに持って来ることができない場合は、郵送をお願いいたします。



4月1日より、山内雅之が事務局長に、福井覚子が新スタッフとなります。どうぞよろしくお願ひします。



公益財団法人 八尾市国際交流センター

〒581-0833 八尾市旭ヶ丘5-85-16 八尾市生涯学習センター内

TEL: 072-924-3331 FAX: 072-924-3332

開所時間 午前8時45分から午後5時15分まで

休所日 [月曜日・土曜日・祝日・年末年始]

<E-mail> helloyic@helen.ocn.ne.jp

<ホームページ> http://www.helloyic.or.jp

<Facebook> YAO International Center

